



第38期 2025年7月～2026年6月

THE Y'S MEN'S CLUB OF FUJI



CHARTERED 1968

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS
「強い義務感を持とう！ 義務は全ての権利に伴う」

富士ワイズメンズクラブは「社会を明るくする運動富士市推進委員会」の加盟団体です

国際会長主題

エドワード・オン

信念、愛、行動

アジア太平洋地域会長主題

田上 正

信念と愛をもって行動しよう

東日本区理事主題

山下 真

ワイズのらしさ再発見

富士山部部長主題

勝又隆吉

参加して生き活き学ぶ我が奉仕

富士クラブ会長主題

増田 隆

集う 紡ぐ つながる

会長	増田 隆
副会長	仲澤昭夫
書記	吉澤廣美
会計	小澤嘉道
担当主事	金井 淳

2026年
1月
会報

強調月間
EF
JEF

★2026年1月新年合同例会★

とき 2026年1月14日（水）18:30～

ところ ホテルグランド富士 61-0360

受付 小澤嘉道君

司会 金井 淳君

1. 開会点鐘 富士クラブ会長

1. 開会の挨拶

1. ワイズソング・ワイズの信条

1. 東日本区理事、富士山部長、会長主題の唱和

1. 会長挨拶 富士・富士宮クラブ会長

1. ゲスト・ビジター紹介 富士クラブ会長

1. 富士山部部長挨拶 勝又富士山部部長

1. 食前の感謝 仲澤昭夫君

1. 誕生日

1. 各委員会・書記・会計・事務局報告

1. 出席率スマイル報告

1. 閉会の挨拶

1. 閉会点鐘 富士宮クラブ会長

例会終了後役員会を開催します

卷頭言

初夢

仲澤昭夫

昨年末当地の市長選挙、市議会議員補欠選挙で私の推す候補者が共に当選し、自民党総裁選、総理大臣選の高市さん当選に続く快挙が続いて、今年のうま年にはさらなるギャロップがあるのではないかの予感が、見事的中して大きなそしてインクレディブルな初夢を見た。それは支那の北京が震度12、5の都市直下型大地震に見舞われて、全人代会議場が巨大なクレバスに没入、地下何十メートルに沈み、相次ぐ余震でクレバスの壁も崩落して習近平以下政治的権力者や軍部の幹部、さらに共産党大幹部がごとごと埋没すると言う大惨事が起こった。これが全国に報道されるや否や、今まで虐げられていた人民、とくに香港の民主化勢力を先頭に各地に支那特有の人民暴動が民主化を求めて澎湃として隆起、さらに台湾をはじめとする西側民主国の支援でたちまちの裡に歴史上の劉邦や朱元璋のような指導者が全国を掌握して僅か5年で、民主国家として生まれ変わったのである。もともと何億の民を数千人の共産党員が支配すると言う異常な状態に支那独特な易姓革命がおこったのである。国際法を無視し勝手な理屈で周辺国を強大な軍事力を背景に蹂躪し

1月 Happy Birthday

該当者なし

12月例会報告

在籍会員	8名	例会出席者	8名	スマイル基金	8,000円	CS基金	円
休会会員	1名	出席率	100%	スマイル累計	28,000円	CS累計	円
担当主事	1名	ゲスト	名	ビジター	1名	総出席者	9名

ていた夜郎自大国家などが、歴史上長続きした例はない、あの巨大なローマ帝国さえ滅んだのだから。

12月例会報告

12月例会が開催されました。久しぶりに全メンバーが勢ぞろい、令和7年を締めくくるにふさわしい例会となりました。吉澤君の開会挨拶に続きワイズソング、ワイズの信条、そして理事、部長、会長の主題を8人のメンバーが声高らかに歌い、唱和しました。委員会報告等があり、出席率、スマイル報告の後、高野君の



閉会挨拶で 12 月例会は終了しました。
今月は「クリスマス例会」と銘打ちましたが、さすがメンバーだけのクリスマス

会は・・・のような雰囲気でした急遽「忘年会」のような会となり、ワイガヤ談義で時間のたつも忘れ、令和7年も終わろうとしています。

12月役員会報告

書記 吉澤廣美

1月富士宮・富士クラブ合同新年例会についての確認

2026年1月14日（水）富士クラブがホスト

開始 18:30 会場 ホテルグランド富士

登録費 5,000 円 富士山部部長公式訪問

- ・受付 小澤嘉道君
- ・司会 金井淳君
- ・開会の言葉 富士クラブ会長
- ・食前の感謝
- ・閉会の言葉 富士宮クラブ会長

プログラム内容：富士山部部長・役員のあいさつ

2 富士山部拡大評議会（役員会・評議会合同）

2026年1月17日（土）13:30～15:00 東山荘

その後に富士山部 EMC 委員会が行われます

富士山大学女子駅伝交通ボランティア参加

富士クラブは毎年交通ボランティアで参加しています。



富士山を背に疾走する選手(左の松は名称東海道左富士)



駅伝コースを監視する仲澤ワイズ

フードバンクのとりくみ

増田 隆

10月に卓話ををしていただいた富士市民活動センター所長の今屋敷さんのお話の中にフードバンクの活動がありました。さっそく富士クラブでも取り組もうと11月の役員会で決まり、12月例会に紙袋1杯分の未使用の食料品などを持参していただき 12月 26 日に実行された「食料配布会」を持ち込みました。会場の市民活動センターには多くの必要とされている人達で身動きできないほどでした。まだまだフードバンクを必要としている人たちがいることを目の当たりにしました。



みんなの善意の配布食糧等。ほんの一部です・



多くの人達であふれる会場

富士山 YMCA 便り

富士山 YMCA 金井 淳

富士山 YMCA では、マウンテンボード指導でお世話になっている「balance」の皆さんに、年末のボランティアワーク活動を行っていただきました。当日は一日を通してキャンプ支援センターの倉庫内清掃やテント整理に取り組んでくださいり、施設は見違えるほど整いました。日頃の専門的な指導に加え、こうした裏方での支えが YMCA の活動を大きく支えています。地域に根差した多くの方々のボランタリティに、心より感謝申しあげます。



ボランティアの皆様に倉庫内の整理をしていただきました

第30回富士ワイズメンズクラブ杯争奪中学生招待 サッカー大会

2026年2月28日(土)・3月1日(日)